



師範
佐々木 秋穂

師範正
村内 綽子

師範正
池田 白梨

成家
堀 和光

成家
大島 溪月

成家
江川 悦子



準二段
原田 純子

準四段
佐田 英一郎

準師範
池田 静玉

準師範
信安 正

準六段
尾崎 和葉

師範
坂田 晴巳

窺天鑒地庸愚皆識
 其端明陰洞陽賢哲
 四時無形潛寒暑以化物是以
 窺天鑒地庸愚皆識其端明陰
 洞陽賢哲
 雁塔聖教序 弘鶴臨

師範正 藤秀月

師範正 宮本虹鶴

師範正 牟田采姫

師範正 白石青桃

成家 阪井浩子

成家 下川沙舟

窺天鑒地庸愚皆識
 其端明陰洞陽賢哲
 潛寒暑以化物是以
 窺天鑒地庸愚皆識
 窺天鑒地庸愚皆識
 其端明陰洞陽賢哲
 窺天鑒地庸愚皆識
 其端明陰洞陽賢哲
 窺天鑒地庸愚皆識
 其端明陰洞陽賢哲
 窺天鑒地庸愚皆識
 其端明陰洞陽賢哲

準四段 別府美恵子

準六段 竹本航

師範 本川奏月

師範 徳永紫陽

師範 福沢由美子

師範正 成清山耕

条幅随意优秀作品 (1月末日締切分)

冬の凜烈たる寒気の中地球は
この週曆を新たにするか

朔太郎の詩 翠岱

師範
岩谷翠岱

初雪也 一片の雲耀也

野草城の句 松琴

師範正
原賀松琴

冬の凜烈たる寒気の中地球は
この週曆を新たにするか

朔太郎の詩 踏月

師範正
上津原踏月

初雪也 一片の雲耀也

野草城の句 仁美

師範正
徳永仁美

初雪也 一片の雲耀也

野草城の句 春霞

成家
秋永春霞

初雪也 一片の雲耀也

野草城の句 陽昇

成家
入江陽昇

冬の凜烈たる寒気の中地球は
この週曆を新たにするか

朔太郎の詩 律彰

準三段
佐々木律彰

冬の凜烈たる寒気の中地球は
この週曆を新たにするか

朔太郎の詩 悦子

準師範
浜田悦子

冬の凜烈たる寒気の中地球は
この週曆を新たにするか

朔太郎の詩 敬子

準師範
鎌田敬子

冬の凜烈たる寒気の中地球は
この週曆を新たにするか

朔太郎の詩 翠柳

師範
重富翠柳

初雪也 一片の雲耀也

野草城の句 由香里

師範
岡由香里

冬の凜烈たる寒気の中地球は
この週曆を新たにするか

朔太郎の詩 陽華

師範
志岐陽華



準初段
松岡英子



四段
浅原茜玉



師範
安仲夕蟬



師範正
小野清舟



成家
成松原華月



成家
川上和子



小4.五段
桑原理沙



小3.三段
石井佑奈



小3.準三段
家頭美範



小2.2級
岡崎凜



小2.準五段
中山琴音



小1.準5級
なるさわせいな



小1.6級
伊東みう



中1.準五段
山田このか



中1.準特待生
岡田笑佳



小6.二段
植田娃海



小6.準五段
多田紗雪



小5.準五段
井上愛月



小5.六段
中村莉子



小4.準六段
宮下乃葉

半紙規定優秀作品

(1月末日締切分)



師範
久保象雲

師範
原翠絹

師範正
角大鳥居笑笑

師範正
山口裕華

師範正
田尻白華

成家
下川沙舟

成家
植井末美



準師範
荒木純華

準師範
春山寿美枝

師範
青木緑

師範
佐田馨春

師範
加茂瑞園

師範
久保博恵

師範
中尾容子



準五段
細木英雄

五段
江口真梨子

準六段
毛利照子

準六段
田中久美

六段
櫻井敏子

六段
永田月精

準師範
松山悦子



準三段
松尾直樹

準三段
西村芙実

三段
梅津恍菜

準四段
吉永洲香

四段
湊鈴華

四段
幸光雲

準五段
大谷淑子



準3級
加藤嶋華

3級
坪根悦子

3級
井上くに子

2級
岸多恵子

準1級
福本真理子

1級
早川里美

準初段
有光静雲



準8級
安藤実沙紀

8級
宝蔵寺久美子

準7級
勝谷礼子

準6級
宇都宮真由美

準5級
大坪清子

準5級
向井麻美

準4級
貴島里美

半紙随意優秀作品 (1月末日締切分)



師範
藤永 琇雲



師範
平田 春蓉



師範正
白石 青桃



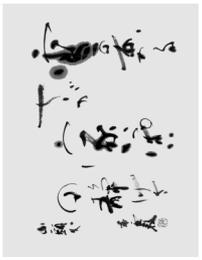
師範正
宮本 虹鶴



師範正
黒岩 三溪



成家
半田 真理



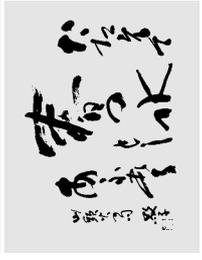
成家
秋永 春霞



準師範
飯沼 さゆり



準師範
松本 修治



準師範
鎌田 敬子



師範
三井 千鶴



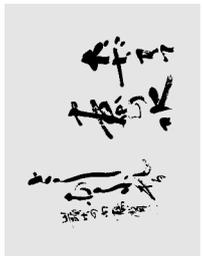
師範
徳永 紫陽



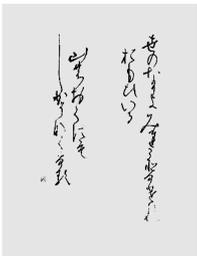
師範
伊良子 真紀



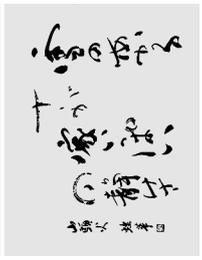
師範
矢頭 幸翠



五段
鈴木 鶴聲



五段
時枝 玲子



準六段
松本 蝶華



準六段
竹本 航



準六段
尾崎 和葉



六段
小川 玉燐



六段
諸山 彩雲



初段
鏡 澄子



準三段
白石 喜久美



準三段
山口 桃幸



三段
坂本 誠山



三段
小野 亜由美



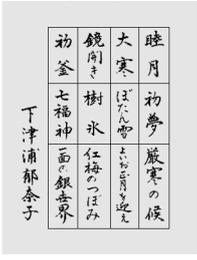
準五段
前川 恒代



五段
平田 延子



準4級
緒方 真紀子



4級
下津浦郁奈子



4級
大熊 カズ子



準2級
明石 和代



2級
齊藤 衣純



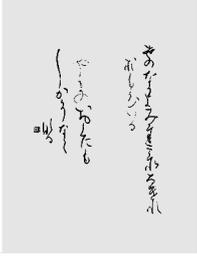
準1級
初山 雅子



1級
木原 美津子



8級
高山 美佳



準7級
大東 明



7級
宇多村 清泉



7級
柳原 由美



7級
小田 哲史



6級
江口 実桜



5級
中園 杏苑

半紙随意(臨書)優秀作品 (1月末日締切分)



師範正
坂田 妙子

師範正
牟田 采娟

師範正
野中 静波

師範正
村内 綽子

成家
松原 華月

成家
山本 勝香

成家
深町 鳳月



六段
松山 京華

準師範
神西 康久

師範
大石 玉翠

師範
服部 典子

師範
武田 淳子

師範
西島 鈴玉

師範
徳永 直恵



準四段
宮秋 和風

準四段
有田 秀華

準五段
田中 葵

準五段
芳賀 津矢

五段
須崎 牙風

五段
益田 仙桃

準六段
森 彩乃



準二段
佐藤 銀川

二段
小松 紫部

準三段
山口 胡舟

準三段
佐々木 律彰

準三段
久保 厚子

三段
川元 美峰

三段
大森 静佳



4級
永尾 央子

準3級
牟田 久仁子

3級
崎田 知弘

準2級
鎌田 聖菜

準1級
藤岡 昌子

準1級
磯崎 洋一

準初段
早戸 みゆき



準8級
濱崎 秀代

8級
関塚 淑美

準7級
大塚 晶園

準6級
吉原 正章

6級
利光 章貴

準5級
野中 恵芳

5級
若菜 志保

半紙優秀作品 (1月末日締切分)



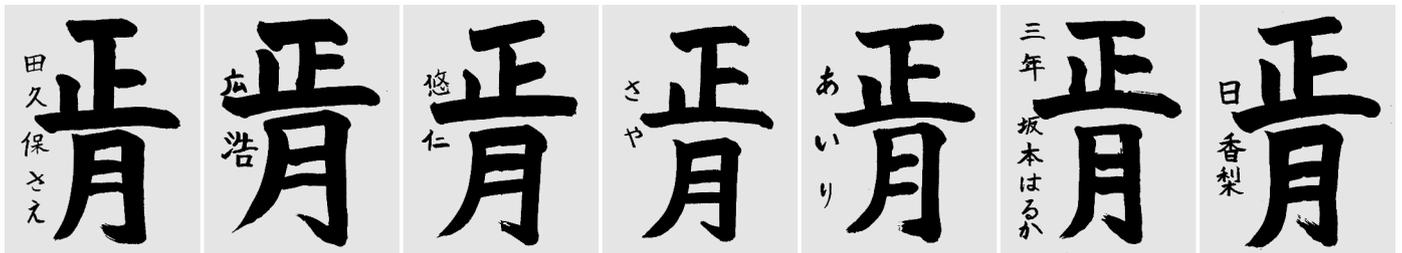
準8級 高島 温太 8級 佐々木ほなみ 準7級 山根まさひろ 準7級 岸田 さわ 6級 田中 まりい 6級 一松 夕月 準5級 ますだきよの



準8級 松本 心愛 準8級 宮木 理子 7級 田口 真菜 6級 山本 ゆら 5級 上野 心愛 準4級 こんどうあいと 3級 茶園 梨李那



準4級 西村 咲希 準3級 岡田 純佳 準3級 緒方 愛実 3級 山口 あいか 3級 占部 日加里 2級 小杉 由奈 準二段 西本 優里



準7級 田久保 さえ 7級 齊藤 広浩 準6級 鎌田 悠仁 6級 實藤 さや 6級 山田 愛莉 準5級 坂本 遥 5級 宮崎 日香梨



1級 持田 憧 準初段 吉田 春奈 初段 藤井 唯乃 準二段 高橋 実瞳 準三段 谷口 杏董 三段 阿部 友梨花 五段 黒田 乃愛



準6級 山崎 萌生 準4級 阿部 さくら子 準3級 川島 沙葵 3級 崇谷 煌嗣 準2級 田中 結葉 2級 入江 春菜 準1級 板垣 美月

半紙優秀作品 (1月末日締切分)



準二段 緒方梨乃 | 準三段 井脇遙風 | 三段 鈴木茜 | 準四段 谷口理奈 | 準五段 浅見ゆとり | 五段 土谷創真 | 準六段 江川野敬大



8級 宮村和弥 | 準4級 光武愛奈 | 準3級 皆波綺彩 | 3級 酒盛美嗟希 | 準2級 海老谷湊 | 2級 寶珠山泰地 | 準1級 大原颯斗



四段 古賀夏鈴 | 四段 梶谷美月 | 準五段 多田紗雪 | 五段 重富隆良 | 準六段 安松春香 | 六段 岡本奈々 | 準特待生 原千尋



6級 上野郁織 | 準5級 倉重海 | 3級 富安真由 | 2級 長岡凜 | 準1級 岡部菜緒 | 準初段 廣瀬美奈 | 二段 石井怜奈

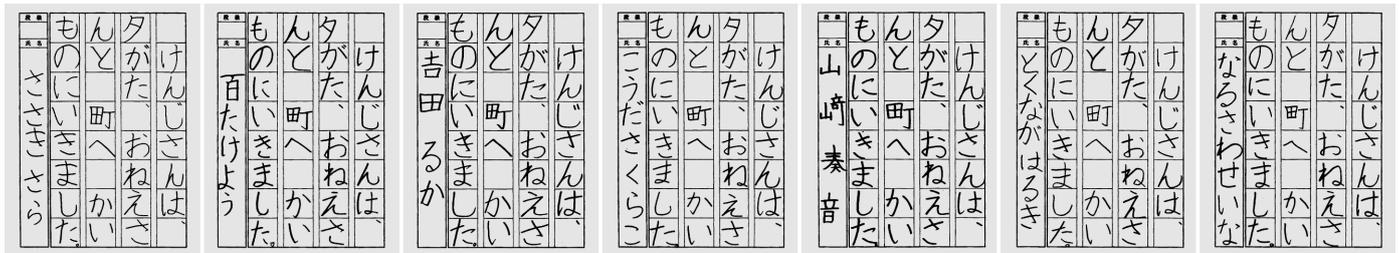


準四段 相良百乃 | 準四段 山本夕貴奈 | 準五段 深町文恵 | 準五段 江口舞 | 五段 新開香織 | 六段 菅原捺美 | 準特待生 山田明歩

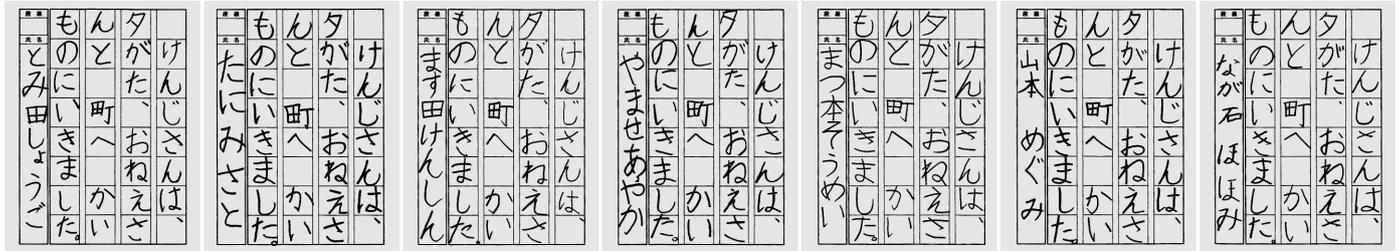


準6級 橋本愛子 | 準三段 告野ひなた | 五段 重富未来 | 準六段 萩原なつみ | 準六段 高橋来夢 | 六段 新開友香 | 特待生 金沖紀菜

硬筆優秀作品 (1月末日締切分)



7 級 佐々木 さら 準6級 百 武 よう 準6級 吉 田 る か 6 級 江 田 さくらこ 6 級 山 崎 奏 音 準5級 徳 永 はるき 5 級 なるさわせいな



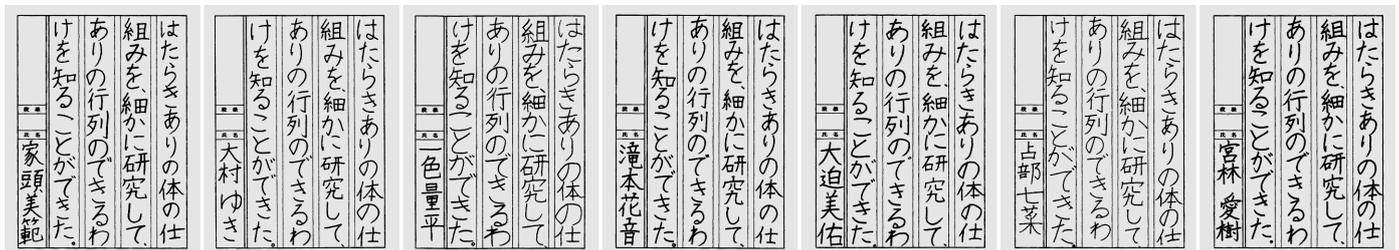
準8級 とみたしょうご 準8級 た に みさと 8 級 益 田 けんしん 8 級 山 瀬 あやか 準7級 松 本 蒼 明 準7級 山 本 めぐみ 7 級 永 石 ほほみ



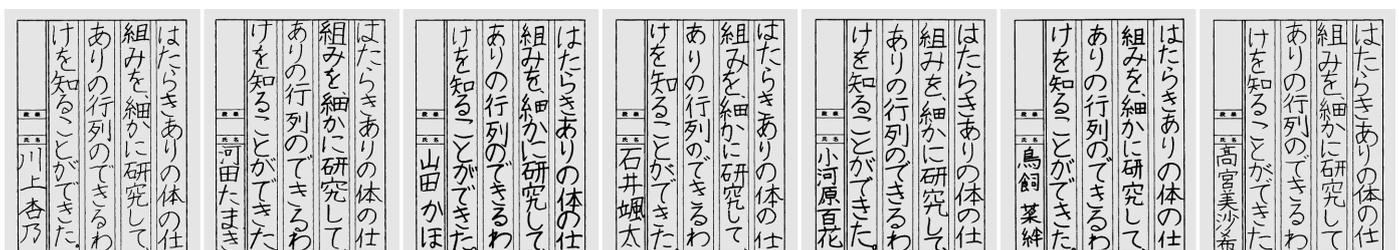
準5級 牧 山 はるか 5 級 北 村 心 夢 準4級 岡 崎 りおん 準3級 有 田 由 奈 3 級 大 森 平 智 準2級 いなづみあやね 2級 向 井 友 梨 奈



8 級 宮 木 理 子 8 級 久 田 あきら 準7級 藤 村 啓 太 7 級 植 山 う の 準6級 小 城 侑 大 6 級 園 田 さ わ 準5級 釜 谷 美 空



3 級 家 頭 美 範 準2級 大 村 ゆ き 2 級 一 色 量 平 2 級 滝 本 花 音 準1級 大 迫 美 佑 1 級 占 部 七 菜 準初段 宮 林 愛 樹



準6級 川 上 杏 乃 5 級 河 田 た ま き 準4級 山 田 佳 歩 4 級 石 井 颯 太 準3級 小 河 原 百 花 準3級 鳥 飼 な ず な 3 級 高 宮 美 沙 希

硬筆優秀作品 (1月末日締切分)

毎年のようにマリアナの海に来るのはウナギがとんな生を送る生き物なのかを調べるためです。

毎年のようにマリアナの海に来るのはウナギがとんな生を送る生き物なのかを調べるためです。

毎年のようにマリアナの海に来るのはウナギがとんな生を送る生き物なのかを調べるためです。

毎年のようにマリアナの海に来るのはウナギがとんな生を送る生き物なのかを調べるためです。

毎年のようにマリアナの海に来るのはウナギがとんな生を送る生き物なのかを調べるためです。

毎年のようにマリアナの海に来るのはウナギがとんな生を送る生き物なのかを調べるためです。

準初段 佐々木 優羽
初段 桑原 理沙
準二段 横山 蒼依
二段 黒岩 大真
準三段 大嶋 颯太
三段 宮下 乃葉
四段 高江 りほ

毎年のようにマリアナの海に来るのはウナギがとんな生を送る生き物なのかを調べるためです。

毎年のようにマリアナの海に来るのはウナギがとんな生を送る生き物なのかを調べるためです。

毎年のようにマリアナの海に来るのはウナギがとんな生を送る生き物なのかを調べるためです。

毎年のようにマリアナの海に来るのはウナギがとんな生を送る生き物なのかを調べるためです。

毎年のようにマリアナの海に来るのはウナギがとんな生を送る生き物なのかを調べるためです。

毎年のようにマリアナの海に来るのはウナギがとんな生を送る生き物なのかを調べるためです。

7級 苗村 悠人
準6級 樋田 彩花
5級 片山 咲帆
準3級 原田 真帆
準2級 大庭 聖里奈
2級 田中 結葉
1級 小山 隼人

あたえられた小さなまどから小さい景色をながめるのでなく自分の想像力でかべを破り大きな景色をながめて判断できる人間になってほしい。

あたえられた小さなまどから小さい景色をながめるのでなく自分の想像力でかべを破り大きな景色をながめて判断できる人間になってほしい。

あたえられた小さなまどから小さい景色をながめるのでなく自分の想像力でかべを破り大きな景色をながめて判断できる人間になってほしい。

あたえられた小さなまどから小さい景色をながめるのでなく自分の想像力でかべを破り大きな景色をながめて判断できる人間になってほしい。

あたえられた小さなまどから小さい景色をながめるのでなく自分の想像力でかべを破り大きな景色をながめて判断できる人間になってほしい。

あたえられた小さなまどから小さい景色をながめるのでなく自分の想像力でかべを破り大きな景色をながめて判断できる人間になってほしい。

準二段 酒盛 美嗟希
二段 木村 勇斗
準三段 佐藤 千波
三段 川端 雪鈴
四段 奥 永 絢羽
準五段 原口 美空
準六段 山下 夏穂

あたえられた小さなまどから小さい景色をながめるのでなく自分の想像力でかべを破り大きな景色をながめて判断できる人間になってほしい。

あたえられた小さなまどから小さい景色をながめるのでなく自分の想像力でかべを破り大きな景色をながめて判断できる人間になってほしい。

あたえられた小さなまどから小さい景色をながめるのでなく自分の想像力でかべを破り大きな景色をながめて判断できる人間になってほしい。

あたえられた小さなまどから小さい景色をながめるのでなく自分の想像力でかべを破り大きな景色をながめて判断できる人間になってほしい。

あたえられた小さなまどから小さい景色をながめるのでなく自分の想像力でかべを破り大きな景色をながめて判断できる人間になってほしい。

あたえられた小さなまどから小さい景色をながめるのでなく自分の想像力でかべを破り大きな景色をながめて判断できる人間になってほしい。

準4級 伊藤 沙菜
4級 敷田 暖人
準3級 田中 美羽
準1級 今林 ほのか
1級 小出 亜美
準初段 篠原 暖
初段 藤原 風花

二メートルもある大物をしめても父はじまんすることもなく言うのだった。海のめぐみだからなあ。不漁の日が十日間続いても父は少しも変わらなかった。

二メートルもある大物をしめても父はじまんすることもなく言うのだった。海のめぐみだからなあ。不漁の日が十日間続いても父は少しも変わらなかった。

二メートルもある大物をしめても父はじまんすることもなく言うのだった。海のめぐみだからなあ。不漁の日が十日間続いても父は少しも変わらなかった。

二メートルもある大物をしめても父はじまんすることもなく言うのだった。海のめぐみだからなあ。不漁の日が十日間続いても父は少しも変わらなかった。

二メートルもある大物をしめても父はじまんすることもなく言うのだった。海のめぐみだからなあ。不漁の日が十日間続いても父は少しも変わらなかった。

二メートルもある大物をしめても父はじまんすることもなく言うのだった。海のめぐみだからなあ。不漁の日が十日間続いても父は少しも変わらなかった。

準四段 藤岡 桃華
四段 笠 后 瑠
準五段 岡野 亜美
五段 飯 干 将成
五段 矢島 由翔
準六段 室井 さくら
準特待生 入江 真奈美

二メートルもある大物をしめても父はじまんすることもなく言うのだった。海のめぐみだからなあ。不漁の日が十日間続いても父は少しも変わらなかった。

二メートルもある大物をしめても父はじまんすることもなく言うのだった。海のめぐみだからなあ。不漁の日が十日間続いても父は少しも変わらなかった。

二メートルもある大物をしめても父はじまんすることもなく言うのだった。海のめぐみだからなあ。不漁の日が十日間続いても父は少しも変わらなかった。

二メートルもある大物をしめても父はじまんすることもなく言うのだった。海のめぐみだからなあ。不漁の日が十日間続いても父は少しも変わらなかった。

二メートルもある大物をしめても父はじまんすることもなく言うのだった。海のめぐみだからなあ。不漁の日が十日間続いても父は少しも変わらなかった。

二メートルもある大物をしめても父はじまんすることもなく言うのだった。海のめぐみだからなあ。不漁の日が十日間続いても父は少しも変わらなかった。

3級 實松 侑太
2級 永江 陽彩
1級 木村 菜恵
準二段 菊地 菜々花
準三段 立野 仁花
三段 井上 りこ
準四段 山口 瑞綺

硬筆優秀作品 (1月末日締切分)

現在木造の五重の塔は中国や朝鮮半島にもく僅ながら存在することがわかった。しかし日本の五重の塔にあるような心柱の働きはどこにも見いだせなかった。 ■■■■ 服部 怜奈	現在木造の五重の塔は中国や朝鮮半島にもく僅ながら存在することがわかった。しかし日本の五重の塔にあるような心柱の働きはどこにも見いだせなかった。 ■■■■ 福山 千晴	現在木造の五重の塔は中国や朝鮮半島にもく僅ながら存在することがわかった。しかし日本の五重の塔にあるような心柱の働きはどこにも見いだせなかった。 ■■■■ 三嶋 香菜恵	現在木造の五重の塔は中国や朝鮮半島にもく僅ながら存在することがわかった。しかし日本の五重の塔にあるような心柱の働きはどこにも見いだせなかった。 ■■■■ 首藤 海	現在木造の五重の塔は中国や朝鮮半島にもく僅ながら存在することがわかった。しかし日本の五重の塔にあるような心柱の働きはどこにも見いだせなかった。 ■■■■ 友枝 朱音	現在木造の五重の塔は中国や朝鮮半島にもく僅ながら存在することがわかった。しかし日本の五重の塔にあるような心柱の働きはどこにも見いだせなかった。 ■■■■ 小嶋 凜々子	現在木造の五重の塔は中国や朝鮮半島にもく僅ながら存在することがわかった。しかし日本の五重の塔にあるような心柱の働きはどこにも見いだせなかった。 ■■■■ 松井 美月
---	---	--	--	---	--	---

五段 服部 怜奈 準六段 福山 千晴 準六段 三嶋 香菜恵 六段 首藤 海 準特待生 友枝 朱音 特待生 小嶋 凜々子 特待生 松井 美月

現在木造の五重の塔は中国や朝鮮半島にもく僅ながら存在することがわかった。しかし日本の五重の塔にあるような心柱の働きはどこにも見いだせなかった。 ■■■■ 荒木 芹香	現在木造の五重の塔は中国や朝鮮半島にもく僅ながら存在することがわかった。しかし日本の五重の塔にあるような心柱の働きはどこにも見いだせなかった。 ■■■■ 立石 優介	現在木造の五重の塔は中国や朝鮮半島にもく僅ながら存在することがわかった。しかし日本の五重の塔にあるような心柱の働きはどこにも見いだせなかった。 ■■■■ 内田 瑛里	現在木造の五重の塔は中国や朝鮮半島にもく僅ながら存在することがわかった。しかし日本の五重の塔にあるような心柱の働きはどこにも見いだせなかった。 ■■■■ 高本 直海	現在木造の五重の塔は中国や朝鮮半島にもく僅ながら存在することがわかった。しかし日本の五重の塔にあるような心柱の働きはどこにも見いだせなかった。 ■■■■ 相良 百乃	現在木造の五重の塔は中国や朝鮮半島にもく僅ながら存在することがわかった。しかし日本の五重の塔にあるような心柱の働きはどこにも見いだせなかった。 ■■■■ 矢野 栞南	現在木造の五重の塔は中国や朝鮮半島にもく僅ながら存在することがわかった。しかし日本の五重の塔にあるような心柱の働きはどこにも見いだせなかった。 ■■■■ 安楽 くるみ
---	---	---	---	---	---	--

二段 荒木 芹香 三段 立石 優介 準四段 内田 瑛里 準四段 高本 直海 四段 相良 百乃 準五段 矢野 栞南 五段 安楽 くるみ

「雑煮の夫婦別れ」という言葉を最近知った。雑煮は土地土地に流儀があり、これはやはり他郷のものだ。たとえ夫婦でも譲れない。裏を返せば日本の多様な食文化の証である。 ■■■■ 古瀬 玉彩	「雑煮の夫婦別れ」という言葉を最近知った。雑煮は土地土地に流儀があり、これはやはり他郷のものだ。たとえ夫婦でも譲れない。裏を返せば日本の多様な食文化の証である。 ■■■■ 今永 恵子	「雑煮の夫婦別れ」という言葉を最近知った。雑煮は土地土地に流儀があり、これはやはり他郷のものだ。たとえ夫婦でも譲れない。裏を返せば日本の多様な食文化の証である。 ■■■■ 後藤 茜霞	「雑煮の夫婦別れ」という言葉を最近知った。雑煮は土地土地に流儀があり、これはやはり他郷のものだ。たとえ夫婦でも譲れない。裏を返せば日本の多様な食文化の証である。 ■■■■ 岡 由香里	「雑煮の夫婦別れ」という言葉を最近知った。雑煮は土地土地に流儀があり、これはやはり他郷のものだ。たとえ夫婦でも譲れない。裏を返せば日本の多様な食文化の証である。 ■■■■ 村上 嘉子	書語 「雑煮の夫婦別れ」という言葉を最近知った。雑煮は土地土地に流儀があり、これはやはり他郷のものだ。たとえ夫婦でも譲れない。裏を返せば日本の多様な食文化の証である。 ■■■■ 大門 福枝	「雑煮の夫婦別れ」という言葉を最近知った。雑煮は土地土地に流儀があり、これはやはり他郷のものだ。たとえ夫婦でも譲れない。裏を返せば日本の多様な食文化の証である。 ■■■■ 村内 絢子
--	--	--	--	--	--	--

三段 古瀬 玉彩 準四段 今永 恵子 四段 後藤 茜霞 準五段 岡 由香里 六段 村上 嘉子 準師範 大門 福枝 師範正 村内 絢子

「雑煮の夫婦別れ」という言葉を最近知った。雑煮は土地土地に流儀があり、これはやはり他郷のものだ。たとえ夫婦でも譲れない。裏を返せば日本の多様な食文化の証である。 ■■■■ 笹原 舟海	「雑煮の夫婦別れ」という言葉を最近知った。雑煮は土地土地に流儀があり、これはやはり他郷のものだ。たとえ夫婦でも譲れない。裏を返せば日本の多様な食文化の証である。 ■■■■ 松本 幸子	「雑煮の夫婦別れ」という言葉を最近知った。雑煮は土地土地に流儀があり、これはやはり他郷のものだ。たとえ夫婦でも譲れない。裏を返せば日本の多様な食文化の証である。 ■■■■ 和田 さゆり	「雑煮の夫婦別れ」という言葉を最近知った。雑煮は土地土地に流儀があり、これはやはり他郷のものだ。たとえ夫婦でも譲れない。裏を返せば日本の多様な食文化の証である。 ■■■■ 西村 朋華	「雑煮の夫婦別れ」という言葉を最近知った。雑煮は土地土地に流儀があり、これはやはり他郷のものだ。たとえ夫婦でも譲れない。裏を返せば日本の多様な食文化の証である。 ■■■■ 裸野 優花	書語 「雑煮の夫婦別れ」という言葉を最近知った。雑煮は土地土地に流儀があり、これはやはり他郷のものだ。たとえ夫婦でも譲れない。裏を返せば日本の多様な食文化の証である。 ■■■■ 二ツ寺 幸香	「雑煮の夫婦別れ」という言葉を最近知った。雑煮は土地土地に流儀があり、これはやはり他郷のものだ。たとえ夫婦でも譲れない。裏を返せば日本の多様な食文化の証である。 ■■■■ 海江田 康枝
--	--	---	--	--	---	---

1級 笹原 舟海 準初段 松本 幸子 初段 和田 さゆり 準二段 西村 朋華 二段 裸野 優花 準三段 二ツ寺 幸香 準三段 海江田 康枝

「雑煮の夫婦別れ」という言葉を最近知った。雑煮は土地土地に流儀があり、これはやはり他郷のものだ。たとえ夫婦でも譲れない。裏を返せば日本の多様な食文化の証である。 ■■■■ 寒竹 美与	「雑煮の夫婦別れ」という言葉を最近知った。雑煮は土地土地に流儀があり、これはやはり他郷のものだ。たとえ夫婦でも譲れない。裏を返せば日本の多様な食文化の証である。 ■■■■ 後藤 菜々	「雑煮の夫婦別れ」という言葉を最近知った。雑煮は土地土地に流儀があり、これはやはり他郷のものだ。たとえ夫婦でも譲れない。裏を返せば日本の多様な食文化の証である。 ■■■■ 円田 琴枝	書語 「雑煮の夫婦別れ」という言葉を最近知った。雑煮は土地土地に流儀があり、これはやはり他郷のものだ。たとえ夫婦でも譲れない。裏を返せば日本の多様な食文化の証である。 ■■■■ 吉田 京香	「雑煮の夫婦別れ」という言葉を最近知った。雑煮は土地土地に流儀があり、これはやはり他郷のものだ。たとえ夫婦でも譲れない。裏を返せば日本の多様な食文化の証である。 ■■■■ 曲田 佳代	「雑煮の夫婦別れ」という言葉を最近知った。雑煮は土地土地に流儀があり、これはやはり他郷のものだ。たとえ夫婦でも譲れない。裏を返せば日本の多様な食文化の証である。 ■■■■ 川野 希實
--	--	--	--	--	--

準4級 寒竹 美与 4級 後藤 菜々 準3級 円田 琴枝 3級 吉田 京香 2級 曲田 佳代 準1級 川野 希實

「雑煮の夫婦別れ」という言葉を最近知った。雑煮は土地土地に流儀があり、これはやはり他郷のものだ。たとえ夫婦でも譲れない。裏を返せば日本の多様な食文化の証である。 ■■■■ 高橋 優子	「雑煮の夫婦別れ」という言葉を最近知った。雑煮は土地土地に流儀があり、これはやはり他郷のものだ。たとえ夫婦でも譲れない。裏を返せば日本の多様な食文化の証である。 ■■■■ 伊藤 万里奈	「雑煮の夫婦別れ」という言葉を最近知った。雑煮は土地土地に流儀があり、これはやはり他郷のものだ。たとえ夫婦でも譲れない。裏を返せば日本の多様な食文化の証である。 ■■■■ 森口 三紀	「雑煮の夫婦別れ」という言葉を最近知った。雑煮は土地土地に流儀があり、これはやはり他郷のものだ。たとえ夫婦でも譲れない。裏を返せば日本の多様な食文化の証である。 ■■■■ 谷本 佳乃	「雑煮の夫婦別れ」という言葉を最近知った。雑煮は土地土地に流儀があり、これはやはり他郷のものだ。たとえ夫婦でも譲れない。裏を返せば日本の多様な食文化の証である。 ■■■■ 岩永 みゆき
--	---	--	--	---

8級 大深 剛石 準7級 高橋 優子 7級 坂本 奈保子 準6級 伊藤 万里奈 6級 森口 三紀 準5級 谷本 佳乃 5級 岩永 みゆき